様　式　Ｆ－７－２

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実績報告書（研究実績報告書）

1．機関番号　３２６０４　　2．研究機関名　大妻女子大学

3．研究種目名　挑戦的萌芽研究　　4．補助事業期間　平成２６年度～平成２８年度

5．課題番号　２６５８００４７

6．研究課題名　欧米並びにアジアとの比較を介した日本近代文学及び映画における死の表象の再構築

7．研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
００３４１９２５	キドノ　トモユキ 城殿　智行	比較文化学部	教授

8．研究分担者

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名

9．研究実績の概要

最終年度にあたる平成28年度は、研究計画に基づき、死生学に関連する表象理論の構築に努めるとともに、日本および各国における映像・言語資料の収集と分析を行い、研究の総括を試みた。研究成果の一端は、日本における死の文学的なイメージを主題化した立尾真士著『「死」の文学、「死者」の書法―椎名麟三・大岡昇平の「戦後」』への長文書評として、また本研究による既出論文「見えない傍観者―溝口健二と「あまりに人間的な」映画」を、政治的かつ歴史的な観点から再考する長文補注として、公表した。

前者では、ハイデガー、デリダ、ジジェク、ヘーゲル等に合目的的な哲学根拠を求めながら、日本文学における死のイメージを論じた著作に対して、論の前提・方法・論理のいずれにも疑義を呈し、近現代哲学や思想史はむしろ、理念的に合理化・目的化しえない、思考の盲点をめぐる営みとして歴史的に形成されてきたはずではないのかと指摘した。

後者の「天覧と遙拝―「見えない傍観者」補注」では、作中人物や観客の視線を複雑に折り込んで撮られる溝口の諸作が、作品に内包される緊張度の極点において、しばしば視線の放棄を描き出すのだと指摘した本論をふまえ、画面に表象されたそのような抑圧は、明治期以降の日本における国民の視線および主体性の簒奪と臣民化をもくろんだ視覚文化施策に酷似しており、両者には相同性が指摘しうるのではないかと論じた。

その意味では、他文化圏との差異をふまえつつ、日本近代における言語的・映像的な死の表象の再構築を目的とした本研究は、当初、哲学的・認識論的な前提を重視して出発しながらも、結果としては、より政治的・歴史的な観点に基づく表象分析の必要性に帰着したわけであるが、研究の進捗に応じて新たに見出された課題とともに、本研究の成果には、他文化圏における表象分析と比較しても、独自の意義が十分に含まれるのだと信じる。

10．キーワード

(1) 死生学　(2) 表象　(3) 映画　(4) 日本近代文学

(5)　(6)　(7)　(8)

（注）・印刷に当たっては、Ａ４判（縦長）・両面印刷すること。

11.研究発表

〔雑誌論文〕　計（２）件／うち査読付論文　計（１）件　（最終年度分）
／うち国際共著論文　計（０）件　（最終年度分）　／うちオープンアクセス　計（２）件　（最終年度分）

著者名	論文標題
城殿　智行	書評 立尾真士著『「死」の文学、「死者」の書法―椎名麟三・大岡昇平の「戦後」』

雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著
日本文学	有	65(9)	2016	76-79	－

掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）
なし

オープンアクセス
オープンアクセスとしている（また、その予定である）

著者名	論文標題
城殿　智行	天覧と遙拝―「見えない傍観者」補注

雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著
人間生活文化研究	無	26	2016	108-110	－

掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）
なし

オープンアクセス
オープンアクセスとしている（また、その予定である）

〔学会発表〕　計（１）件／うち招待講演　計（０）件　（最終年度分）　／うち国際学会　計（０）件　（最終年度分）

発表者名	発表標題
城殿　智行	盲目と盲従－谷崎潤一郎と溝口健二－

学会等名	発表年月日	発表場所
大妻女子大学比較文化学部研究発表懇談会	2016年06月27日	大妻女子大学比較文化学部棟

（課題番号： 26580047 ）
（注）・印刷に当たっては、Ａ４判（縦長）・両面印刷すること。

〔図書〕　計（１）件　（最終年度分）

著　者　名	出　版　社
城殿　智行、五味渕　典嗣(編)、日高　佳紀(編)、明里　千章、千葉　俊二、西野　厚志、細江　光、大浦　康介、飯田　祐子、徳永　夏子、篠崎　美生子、平野　芳信、山本　亮介、笹尾　佳代、安藤　徹、井原　あや、杉山　欣也、木股　知史、真銅　正宏、中村　ともえ、石川　巧　金子　明雄、生方　智子、岩川　ありさ、森岡　卓司他	翰林書房

書　　名　　【発行確定】	発行年	総ページ数
谷崎潤一郎讀本	2016	356（144-150）

12.研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出願〕　計（０）件　（最終年度分）

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

〔取得〕　計（０）件　（最終年度分）

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日 出願年月日	国内・外国の別

13.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕　計（０）件　（最終年度分）

国際研究集会名	開催年月日	開催場所

14.本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

（１）国際共同研究：－

（課題番号： 26580047 ）

（注）・印刷に当たっては、Ａ４判（縦長）・両面印刷すること。

15.備考

（課題番号： 26580047 ）
（注）・印刷に当たっては、Ａ４判（縦長）・両面印刷すること。